

令和6年度（2024年度）第1回公立大学法人熊本県立大学経営会議
議 事 録

- 1 日 時：令和6年（2024年）6月24日（月）午後2時～午後3時22分
場 所：公立大学法人熊本県立大学大会議室
出 席：委員（理事長） 黒田 忠広
委員（副理事長（学長）） 堤 裕昭
委員（理事（事務局長）） 梅川 日出樹
委員（理事） 櫻井 一郎
委員 田中 稔彦
委員 永田 佳子
委員 守田 憲史
委員 横田 桂子
理事（副学長） 鈴木 元 *オブザーバー
監事 吉川 榮一
監事 本田 悟士

事務局：加藤次長、堀口教務入試課長、樋口学生支援課長、國武企画調整室長、柳田総務課長、武末図書館事務長、犬塚地域・研究連携センター事務長、木村デジタルイノベーション推進センター事務長、平松国際教育交流センター事務長、井上監査室長、山本総務課総務班長、笥総務課財務班長、松尾総務課財務班参事、井上総務課総務班参事、松本企画調整室参事

2 開会（進行：加藤次長）

3 理事長あいさつ

4 議題（議長：黒田理事長）

（1）審議事項

①文学部英語英米文学科の改組（学科名称変更）について

副学長から、資料1に基づき、文学部英語英米文学科について、より高度な英語運用能力と Global Competence を身に付けた「地域に生き、世界に伸びる」人材の育成を目指し、令和8年度にカリキュラムを改正するとともに学科名称を変更することとしたいとの説明があった。

審議の結果、案のとおり承認された。

②第3期中期計画・令和5年度計画に関する自己点検・評価（案）等について

事務局から、資料2に基づき、中期計画・年度計画に関する自己点検・評価（案）等について、全50項目中、S～Cの4段階評価でS評価が1項目、A評価が47項目、B評価が2項目であり、B評価の2項目は文学部英語英米文学科の検証指標のうち、一般的に留学に必要とされる英語能力に到達した学生割合が目標に到達していないことと2,000名以上の検証指標に対して令和6年度入学者選抜における学部志願者数が1,882名であったことによるものだが、ほぼ順調に実施できたと総括していることを説明した。

審議の結果、案のとおり承認された。

③令和5年度決算について

事務局から、資料3に基づき、令和5年度決算について、貸借対照表、損益計算書、キャッシュ・フロー計算書、利益の処分に関する書類（案）、決算報告書により説明があった。

経常損益の状況及び地方独立行政法人会計基準等の改定により処理を行った結果、前年度の総利益より22億28百万円の増となり、当期総利益は22億51百万円となった。この利益を含む26億62百万円については、法に基づき、積立金として積み立てることとし、県に承認を求めるとの説明があった。

続いて、吉川監事から独立監査人の監査報告書及び監査報告の説明があった。

委員より、支出の教育研究経費が1億円強減っていることについて、入札による契約額が下回ったこと等が原因とのことだが、他に、教育現場への支出が必要以上に制限されている懸念はないかとの質問があり、事務局より、学生支援や教育研究に係る予算は前年度並みを維持しており、教育現場への支出を制限しているものではないとの回答があった。

続いて、委員より、繰越になった金額はどのくらいかとの質問があり、事務局より、約3千万円との回答があった。

審議の結果、案のとおり承認された。

④第3期中期目標期間業務実績に係る自己点検・評価（案）等について

事務局から、資料4に基づき、第3期中期目標期間業務実績に係る自己点検・評価（案）等について、全50項目中、S～Cの4段階評価でS評価が2項目、A評価が46項目、B評価が2項目であり、B評価の2項目は第3期目標計画期間において、一部の研究科が収容定員充足率を満たしていなかったことと、文学部英語英米文学科の検証指標のうち、一般的に留学に必要とされる英語能力に到達した学生割合が目標に到達していないことによるものだが、ほぼ順調に実施できたと総括していることを説明した。

審議の結果、案のとおり承認された。

(2) 報告事項

①令和7年度入学者選抜の実施方針について

事務局から、資料5に基づき、学部入試、大学院入試の方法、募集人員、入試広報の内容、年間スケジュール等について報告があった。

②令和6年度入学者の状況について

事務局から、資料6に基づき、学部入学者の内訳、大学院入学者の内訳について報告があった。

③令和5年度（令和6年3月卒）の就職等決定状況について

事務局から、資料7に基づき、就職決定状況や就職率について報告があった。

④公立大学法人熊本県立大学定款の変更について

事務局から、資料8に基づき、公立大学法人熊本県立大学定款の変更について報告

があった。

⑤熊本県立大学未来基金の令和5年度(2023年度)収支状況について

事務局から、資料9に基づき、熊本県立大学未来基金の収支状況について、収入状況、支出状況の報告があった。

5 その他

- 次回経営会議は、令和6年(2024年)10月23日(水)午後2時開始予定であることを確認した。

6 閉会

以上